

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすが**

平成23年

1 / 1

No.940



CONTENTS

市長 年頭あいさつ	02
出前トーク「市長と語る」	03
市からのお知らせ	05
トピックス	11
情報ひろば	13
あそぼ～児童センター	18
各種相談窓口・お誕生日おめでとう	19

今号の表紙

第36回春日市走ろう大会

11月21日、白水大池公園で「第36回春日市走ろう大会」を行いました。今年には市内外から約600人が参加。当日は天候にも恵まれ、参加者は青空の中、力強い走りをみせていました。

(11ページに関連記事を掲載)



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

今年は、「卯年」です。「卯」は、春に堅い大地を破り、地表に出た新芽が二つに分かれた形を表すとされる象形文字で、豊かさと繁茂の意味があります。また、動物の「兎」が充てられたのも、「卯」の字形が両側に開き、兎の耳に似ているからともいわれています。

さて、わが国の経済は、長引く景気低迷からの脱出がなかなかできず、二番底さえ懸念され、一段と不況感を強めています。景気対策をはじめ、雇用対策や財政再建など政治課題は山積し、さらに加えて急激な円高やデフレなど、難題が横たわり、先行きが見通せない状態が続いております。こうした経済状況を反映して、本市の財政状況も、今しばらくの間厳しい状況が続くものと思われませんが、今年は何とか、卯年にふさわしい「芽吹き之年」になってほしいと期待しているところでございます。

また、厳しい状況が続く中、堅実な自治体経営に努めてきた結果、本市が「九州で一番住みやすい」という評価をいただいていることは、大変喜ばしいことです。今後とも、この評価に満足することなく、しっかりと効率的な行財政運営を図りながら、市民の皆さまが安全で安心して暮らせる、住み良いまちづくりを進めてまいります。

さらに、私の政治信条である「市民がまんなか」のまちづくりとして、今後とも「出前トーク」や「市民懇話会」など、市民と行政が直接意見を交換する場を数多く設け、この場を通じて市民の皆さま方の「生のご意見」をじっくりとお聴きするとともに、市政情報を積極的に提供してまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

終わりに、本年が、市民の皆さまにとって、卯年にふさわしい進歩と希望の年となりますことと、併せて皆さま方のご健康とご多幸を祈念し、私の新年のあいさつといたします。

春日市長 井上澄和

年頭あけまして

出前トーク「市長と語る」

平成22年度報告

5月から10月にかけて、市内全35地区に出向き、地区公民館などで出前トークを実施しました。また、6月と11月の休日には、福祉ぱれっと館やふれあい文化センターで障がいのある人や地区トークに参加できなかった人を対象に、全体トークを実施しました。

参加した市民、約1200人の中から、400件を超える意見や要望、質問などが出され、活発な意見交換が行われました。

意見交換の内容は？

今年度も、生活に直結する身近なものから市の施策に係るものまで、幅広い内容の意見交換が行われました。

■都市整備部関連

▽道路や歩道の改良▽信号機の設置▽側溝の整備▽近年の集中豪雨への対策▽公園の管理▽やよいバス▽(仮称)春日フォレストシティ開発事業など

■地域生活部関連

▽公民館の改修▽自治会支援▽犬・ネコの問題▽地球環境対策▽男女共同参画など

■健康福祉部関連

▽高齢者支援▽介護保険制度▽障がい者支援▽健康診断▽学童保育など

■社会教育部関連

▽スポーツ施設の整備や利用方法▽ふれあい文化センターの利用方法など

■学校教育部関連

▽コミュニティ・スクール▽学校施設▽学校給食など

■市民部関連

▽医療制度▽税制度など

■総務部関連

▽行財政改革▽市報広報▽市営住宅など

具体的な意見の一部を紹介します。

質問

市の借金を減らすため、市でも国が行っている「事業仕分け」をしてはどうか。

回答

事業仕分けは無駄を排除する目的で行われています。本市は人口10000人当たりの職員数が全国一少なく、また、行政改革大綱に基づき事業の見直しを行い、その意味では無駄のない行政を行っていると考えています。

今後、行政経営システムの導入を図り、目標管理とその成果を検証し、財政効果の最大化を目指していくことにしています。

また、無駄の削減には市民の皆さんのご協力も必要であり、例えば、生ごみの水切りを徹底するだけで、ごみ処理に係る費用が大きく削減できます。

出前トーク「市長と語る」

10年目を終えて

平成13年度から実施している「出前トーク」市長と語る」が節目の10年目を終えることができました。自治会をはじめ、市民の皆さまの多大なるご支援のおかげによるものです。心からお礼申し上げます。

さて、この10年を振り返りますと、出前トークを始めた当初は、行政への苦情やお叱りなどを受けることが多くありました。しかしながら、3〜4年ほど経過しますと、春日市を良くしていこうという前向きな提案やご意見を多くいただくようになり、近年では行政の対応についてのお礼をいただくことも増えてきました。

これは、行政の視点が市民目線が変わってきたことと、市民の皆さまが行政の実状を理解していただいたことから、市民と行政との相互理解が深まり、パートナーシップが確立されてきた成果ではないかと感じています。

また、この出前トークを実施して得られた思わぬ効果があります。それは、市民の皆さまからのさまざまな質問に対し専門の部長が直接答弁することで、部長が地域の実情を一番理解し、先頭に立って仕事をする姿勢が組織の活性化につながったことです。

日本の社会や経済が大きな転機を迎えている中、地域で安心して暮らせるようにするためには、市民と行政がパートナーとして手を携えてまちづくりに取り組む必要があります。

この市民と行政との協働の実現に向け、市民の皆さまと手を携えながら、市政運営に努めてまいります。

春日市長 井上澄和

出前トークの中身は？

出前トークでは、最初の30分に行政の現状をお知らせし、残りの1時間で参加者との意見交換を行っています。

行政の現状報告として、平成22年度は、市の財政状況と新たに取り組む事業の一部をお知らせしました。

また、意見交換では、参加者からの意見を聞き、それに対して市長や副市長、関連部署の部長が答えるという形式をとっています。

質問内容については、当日答えることができなかったものも含め、その後の検討結果や進捗状況などを報告しています。

■出前トークで説明した今年度新たに 取り組む事業

- ▽天体観測施設「星の館」の整備
- ▽学校施設の耐震化
- ▽洪水ハザードマップの作成
- ▽季節学童保育の試行
- ▽消費生活センターの開設

■出前トーク終了後の流れ

- ① 終了後報告
出前トーク開催後3週間以内に
当日の記録を自治会などに報告
- ② 年度末報告
年度末までの対応状況を自治会
などに報告
- ③ 直前報告
次年度のトークで、直前までの
対応状況を自治会などに報告



参加状況は？

これまでの10年間に、開催回数342回、延べ1万1511人が参加し、会場で出された意見は、4000件を超えます。

また、毎年3割程が初めての参加です。多くの人に行政と関わる機会に参加してもらうことは、行政に対する関心と参画意識の向上につながっていくと考えています。しかし、参加者は若い世代ほど少ない傾向にあり、幅広い年齢層が参加しやすい工夫など、今後も多くの人が市政に参画できるよう努めます。

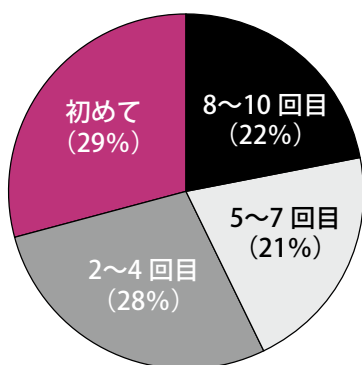


■地区トークの参加状況

年度	参加者数(人)	意見交換数(回)	実施回数(回)
13	1468	584	32
14	1153	473	33
15	1017	431	33
16	1195	491	34
17	1165	559	35
18	1118	536	35
19	1123	481	35
20	997	446	35
21	1127	422	35
22	1148	475	35
合計	1万1511	4898	342

※ 全体トーク、団体トークを除く

■平成22年度出前トーク参加者の参加回数



「平成22年度版出前トーク報告書」は、3月末頃に各地区に配布します。

また、4月以降は市情報公開コーナー(市役所2階)や市民図書館(大谷6-24)、市ホームページからも見るができます。ぜひご覧ください。

問い合わせ先 行政管理課 行政管理担当 ☎(584)1111 ㊚(584)1145

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

市民活動をしている皆さんへ

「ふれあい保険」が変わります

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市は、市民の皆さんによる公益性のある市民活動中の万一の事故に備えて、一定の補償金(見舞金)を支払う市民活動災害補償制度「ふれあい保険」を運用しています。

年々、市民活動を支える市民や団体が増加し、活動が活発化する中、活動の分野も広がりをみせています。このことに伴い、本来のこの保険制度の趣旨である「公益性のある市民活動をサポートする」という点から、保険の対象となる活動を次のとおり見直すことにしましたので、お知らせします。

制度改正日時 平成23年5月1日午後4時

改正内容 保険の対象活動である「公益性のある市民活動」を社会教育活動、社会福祉活動、社会貢献活動、青少年育成活動、地域社会活動などの市民や社会に貢献する無償活動に限定し、自助的な活動や趣味を目的とした活動を対象外とする

対象外となる事故(例)

- ▽スポーツ活動を主目的とする団体が行う、スポーツ活動中の参加者の事故
- ▽文化活動を主目的とする団体が行う、文化活動中の参加者の事故
- ▽自助的および趣味的な活動を主目的とする、大会・発表会中の事故

※ 自助的および趣味的な活動を主目的とした活動であっても、ボランティアで運営・指導に携わる人の支援・指導活動中の事故は、参加者とは異なり保険の対象となります。

臨時職員を募集します

サポートティーチャー、特別支援教育支援員(臨時)

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市では、教師と共同で学級運営に当たるサポートティーチャーと、児童・生徒の日常生活上の介助を行う特別支援教育支援員を募集します。

業務内容

- ▽サポートティーチャー 担任と共同での学級運営、個別での児童・生徒の学習活動上の支援など
- ▽特別支援教育支援員 児童・生徒の学習活動の支援、日常生活上の介助など

対象

- ▽サポートティーチャー 教員免許状を有する人
- ▽特別支援教育支援員 特に必要とする資格なし

登録期間 平成23年4月1日

～平成24年3月31日

(このうち必要と認められる期間で任用)

※ 必要が生じたときに登録者の中から随時面接し、任用を決定します。

勤務日数 原則として週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時15分～午後5時のうち5時間

(途中45分の休憩あり)

勤務場所 市内小学校または中学校

賃金

▽サポートティーチャー 1時間当たり1340円

▽特別支援教育支援員 1時間当たり780円

※ いずれも有給休暇・雇用保険あり、社会保険なし、賞与・交通費支給なし。

応募方法 2月28日(月)(必着)までに、履歴書と教員免許状の写し(サポートティーチャーのみ)を提出する(郵送可)

応募先 学校教育課学校教育担当(〒816-8501 春日市役所)

担当(〒816-8501 春日市役所)

を提出する(郵送可)

に、履歴書と教員

免許状の写し(サポ

ートティーチャーのみ)

を提出する(郵送可)

に、履歴書と教員

免許状の写し(サポ

ートティーチャーのみ)

を提出する(郵送可)

に、履歴書と教員

免許状の写し(サポ

ートティーチャーのみ)

を提出する(郵送可)

に、履歴書と教員

免許状の写し(サポ

ートティーチャーのみ)

を提出する(郵送可)

に、履歴書と教員

免許状の写し(サポ

ートティーチャーのみ)



春日市コミュニティバス福祉支援モデル事業

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

心

身に障がいがある人に対し、コミュニティバス「やよい」の定期券を発行することにより、日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため、福祉支援のためのモデル事業を実施します。

定期券の名称 コミュニティバス福祉支援定期券

運賃 月額4000円

通用期間 毎月1日～その月の末日

販売日 通用期間の初日の14日前から

申し込みに必要な物 申込書、身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、4000円(1カ月の運賃)、証明写真1枚(新規のみ)

※1 申込書は、都市計画課窓口または市ホームページから入手できます。

※2 証明写真は1年以内に撮影したもので、顔がはっきり確認できるもの(縦4cm×横3cm、白黒可)に限ります。

申込先 都市計画課計画担当(市役所3階)

嘱託職員を募集します

精神保健福祉支援員(嘱託)

福祉支援課 障害担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

精

精神障がい者の精神保健相談・生活指導・障害程度区分認定調査などの業務を主に行う精神保健福祉支援員(嘱託)を募集します。

対象 保健師または精神保健福祉士の資格と普通自動車運転免許(AT限定可)を有する人

任用期間 2月1日(火)～3月31日(木)
(2カ月・勤務成績良好な場合、任用期間1年間更新の可能性あり)

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時30分～午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日市役所

報酬 月額17万～19万円程度(資格による)

※ 有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし。

募集人員 1人

選考方法 書類選考、面接

※ 面接の時期は、書類審査後に連絡します。

応募方法 1月17日(月)(必着)までに、履歴書(A4版)と保健師または精神保健福祉士資格証(写し)を提出する(郵送可)

応募先 福祉支援課障害担当(〒816-18501春日市役所)

知っていますか？ 離職で困っている人への支援策

仕事を失って住居に困っている人や、就職活動中の生活費に困っている人に対し、さまざまな支援策があります。

支給を受けるには要件がありますので、必ず各問い合わせ先へ相談してください。

○基金訓練及び訓練生活支援給付金

公共職業安定所(ハローワーク)に求職の申し込みをしている人で、所定の職業訓練を受ける場合に、職業訓練期間中、生活費として月額10万円(単身者)もしくは12万円(被扶養者のいる人)を支給します。希望する人は、追加の貸し付けを受けることも可能です。

問い合わせ先 福岡南公共職業安定所(ハローワーク福岡南)

☎(513)8609 FAX(513)8606

○総合支援資金貸し付け

失業などを理由として、生活費や一時的な資金を必要としている人に対し、生活支援費や生活再建費などを貸し付けます。

問い合わせ先 春日市社会福祉協議会

☎(581)7225 FAX(581)7258

○住宅手当

平成19年10月以降に離職し、住宅を喪失または喪失するおそれのある人に対し、賃貸住宅の家賃の給付を行います。上限月額は単身世帯が3万2000円、複数世帯が4万1100円で、支給期間は原則6カ月(最長9カ月)です。

問い合わせ先 市福祉計画課保護担当

☎(584)1111 FAX(584)3090

クリーンパーク南部定期点検 燃えるごみの持込禁止

クリーンパーク南部(福岡市南部工場)の定期点検のため、次の期間は燃えるごみの自己搬入ができません。

ご理解とご協力をお願いします。

定期点検期間 1月9日(日)~28日(金)

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 FAX(584)1147

母子・寡婦家庭の皆さんへ

就学支度資金・修学資金貸付説明会

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 FAX(584)1115

母

子・寡婦家庭を対象に、高校や大学などに進学する際の資金を無利子で貸し付ける制度の説明会を行います。

日時 1月9日(日)

午前10時~正午

(予定)

場所 市役所207会議室

※ 今回行う説明会以外でも随時対応していますので、気軽に相談してください。

相談先 こども未来課母子児童担当(市役所2階)

知っていますか?

高額療養費

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141

■70歳未満

区分	自己負担限度額(月額)
上位所得者	15万円+(総医療費-50万円)×1% 【8万3400円】
一般	8万100円+(総医療費-26万7000円)×1% 【4万4400円】
市民税非課税	3万5400円 【2万4600円】

■70歳以上

区分	自己負担限度額(月額)		
	個人(外来分)	世帯単位(外来分+入院分)	
一定以上所得者	4万4400円	8万100円+(総医療費-26万7000円)×1% 【4万4400円】	
一般	1万2000円	4万4400円	
市民税非課税	低所得Ⅱ	8000円	2万4600円
	低所得Ⅰ	8000円	1万5000円

※ 【】は過去12カ月に3回以上高額療養費の支給を受け4回目に該当の場合

同 世帯の国保加入者で、ひと月にかかった医療費の自己負担額合計が所得に応じた限度額(別表)を超えると、申請により高額療養費が支給されます。ただし、支給には細かい条件がありますので、詳しくは問い合わせてください。

なお、窓口で申請するには、保険証、印鑑、領収書(原本)、振込先が分かるもの(通帳など)が必要です。

確定申告で税務署に領収書を提出する前に、高額療養費に該当しないか確認しましょう。

意見を募集します

「ふくおか都市圏まちづくりプラン」(第5次福岡都市圏広域行政計画)素案

春日市を含む福岡都市圏17市町で構成する福岡都市圏広域行政推進協議会では、新たに平成23年度から32年度までの10年間に、都市圏が特に連携して取り組むべき「新たな魅力発信・活力創造」のための方向性を示す「ふくおか都市圏まちづくりプラン」(第5次福岡都市圏広域行政計画)を策定しています。

そこで、都市圏住民の意見を踏まえたプランとするために、素案についての意見を募集します。ただし、提出された意見への個別の回答は行いません。

公表・意見提出期間 1月4日(火)~2月4日(金)(消印有効)

公表場所 市行政管理課(市役所5階)、情報公開コーナー

(市役所2階)

※ 福岡都市圏のホームページ(<http://www.fukuoka-tosiken.jp/>)でも公表しています。

意見提出方法 郵便かファックスまたはEメールで住所、氏名、電話番号を明記し提出する

※ 匿名での意見や電話の受け付けはできません。個人情報には厳重に取り扱い、公表しません。

意見提出先 同協議会事務局(〒810-8620福岡市総務企画局企画調整部)

☎(711)4085 FAX(733)5582

✉ kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

皆さんの意見を募集します

「第2次環境基本計画」素案

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

市 は、今後10年間に取り組むべき環境施策の基本となる「第2次環境基本計画」の策定を進めています。

この計画の素案を公表し、市民の皆さんから意見を募集します。

提出された意見は、計画策定における検討材料とし、原案への反映内容を、後日公表する予定です。

なお、この計画は、昨年12月に実施したアンケート調査の結果を踏まえて作成したものです。

公表・意見提出期間 1月4日

(火)～25日(火)

公表場所 環境課(市役所3階)、情報公開コーナー

(市役所2階)、市ホームページ

意見提出方法 期間内に、郵便(必着)、ファックス、Eメールまたは直接窓口で住所、氏名(団体名)を明記し提出する

意見提出先 環境課環境計画担当

✉kanky@city.kasuga.fukuoka.jp

20歳からスタート

国民年金を正しく納めましょう

国民年金課 年金担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

20 歳を迎えた皆さん、成人おめでとーございませう。

国民年金は20歳から60歳までの40年間、加入し保険料を納めなければなりません。

公的年金は、老後の生活を支えるだけでなく、病気や事故などで障がいを持った場合や、もしものときに残された家族を支えるものでもあります。きちんと加入し、忘れずに納付しましょう。

平成22年度国民年金保険料
1万5100円(月額)

○納付が困難な場合には

国民年金は、学生でも必ず加入しなければなりません。納付が困難な場合は、本人の所得が一定額以下であれば、申請により保険料の支払いが猶予される特例制度があります。

また、学生以外の人で納付が困難な場合にも、所得が一定額以下であれば申請により免除や猶予を受けられることができる免除や猶予があります。詳しくは問い合わせてください。



公費負担が始まります

HTLV-1抗体検査

健康課 保健指導担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051

平 成23年1月1日から、妊婦健康診査補助券(基本健診・妊娠初期血液検査補助券)の検査項目に、HTLV-1抗体検査が追加されました。

平成22年10月6日以降に、HTLV-1抗体検査を受けた人は、検査費用を還付しますので、市の妊婦健康診査助成金交付制度を利用してください。

制度の詳しい内容については、健康課にお問い合わせください。

○平成23年1月1日以降、母子健康手帳の交付を受ける人

還付の手続きは必要ありません。

検査実施の際、母子健康手帳を交付するときに渡される妊婦健康診査補助券を医療機関に提出してください。

○平成22年10月6日以降、HTLV-1

1抗体検査を自己負担で受けた人

還付の手続きが必要です。

申請場所 健康課(昇町1-1-20

いきいきプラザ内)

助成上限額 850円

申請に必要な物 HTLV-1抗体

検査を受けた際の領収書、診

療明細書、妊婦健康診査補助

券(本人控、印鑑

※ 書類がそろっていない場合は還付できません。

「子宮頸がん予防ワクチン」「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」

全額無料で接種できます

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051

市

では1月から、任意予防接種である「子宮頸がん予防ワクチン」「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」の接種が無料で受けられるようになりました。

これらのワクチン接種は任意接種のため、本人または保護者が希望する場合に行うものです。接種の際は、予防接種の効果や副反応について理解したうえで接種をしましょう。

希望する人は、指定医療機関(市ホームページまたは市報1月15日号で確認)で予約をして接種してください。

○子宮頸がん予防(HPV)ワクチン

子宮頸がん発症の主な原因といわれているヒトパピローマウイルスの感染を防ぎ、将来における子宮頸がんの発症の危険を低減させるワクチンです。ワクチンはウイルスに感染する前の若年層に接種することが有効といわれています。

対象 中学1年生〜高校1年生の女子

※ 平成24年度からは、中学1年生の女子のみが対象になる予定です。

接種回数 6カ月の間に3回
接種スケジュール 下表1

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン

ヒブは、細菌性髄膜炎の原因菌として一番多く、髄膜炎のほかにも敗血症や肺炎など、乳幼児の重篤な全身感染症を引き起こします。特に、2歳未満の発病が過半数を占め、発症例のほとんどは5歳未満です。しかし、ワクチンを接種することで、これらを予防する効果があります。

対象 2カ月〜5歳未満
※ 平成24年度からは、0歳児のみが対象になる予定です。

接種回数 1〜4回
接種スケジュール 下表2

○小児用肺炎球菌ワクチン

細菌性髄膜炎の原因菌として、ヒブの次に多いのが肺炎球菌です。2歳以下では細菌性髄膜炎の発症が多くみられ、また肺炎や敗血症など、重症化する感染症を引き起こします。しかし、ワクチンを接種することで、これらを予防する効果があります。

対象 2カ月〜5歳未満
※ 平成24年度からは、0歳児のみが対象になる予定です。

接種回数 1〜4回
接種スケジュール 下表3

■(表1)子宮頸がん予防ワクチン

1回目	2回目	3回目
初回	1カ月後	1回目から6カ月後

■(表2)ヒブワクチン

接種開始の年齢	接種回数	接種スケジュール
生後2〜6カ月	4回	1回目から4〜8週の間隔で2回目 2回目から4〜8週の間隔で3回目 3回目からおおむね1年の間隔を置いて4回目
生後7〜11カ月	3回	1回目から4〜8週の間隔で2回目 2回目からおおむね1年の間隔を置いて3回目
1〜5歳未満	1回	—

■(表3)小児用肺炎球菌ワクチン

接種開始の年齢	接種回数	接種スケジュール
生後2〜6カ月	4回	1回目から4週以上の間隔で2回目 2回目から4週以上の間隔で3回目 3回目から60日以上あけ、生後12〜15カ月に4回目
生後7〜11カ月	3回	1回目から4週以上の間隔で2回目 2回目から60日以上あけ、生後12カ月以降に3回目
1歳	2回	1回目から60日以上の間隔で2回目
2〜5歳未満	1回	—

改選されました

民生委員・児童委員

福祉計画課 地域福祉担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

■市内の民生委員・児童委員、主任児童委員(平成22年12月1日現在、敬称略)

平

成22年12月1日に、民生委員・児童委員が改選されました。福祉に関する悩みがある人は、相談してください。秘密は、厳守されます。

地区	氏名	電話番号	地区	氏名	電話番号	地区	氏名	電話番号		
東地区	春日	選考中	白水ヶ丘	山岡尚子	(592)8688	南地区	紅葉ヶ丘	石内千恵子	(501)5312	
	塚原台	西村 豊	(581)6883	小倉	小原田八千子		(571)1866	大和町	西原京子	(501)8325
		大口和代	(596)2641		鬼塚弘子		(592)7159		村瀬英雄	(572)5353
	春日公園	小松久仁枝	(595)1321	下白水北	山田武春		(571)0275	選考中		
		鈴木加代子	(582)0073		石橋壮児		(582)7915	若葉台東	瀬脇順子	(571)7525
	春日原	福本健一郎	(575)0457	下白水南	門田昌子		(582)7309	若葉台西	龍 美恵子	(573)4792
		鏡 節子	(571)7529		吉田章子		(593)6329		江頭園子	(572)0078
		玉江禎彬	(571)1110	昇町	堀 雅子		(585)9557	主任 児童委員	塚本禎幸	(572)8072
		梅崎嘉子	(572)1834		野中治代		(571)1073		市末睦子	(573)6132
	春日原南	松永恵子	(573)6268	大土居	高田久子		(581)5884	岡本	太田ヒサ子	(591)6403
		原口泰隆	(581)0624		吉田喜代子		(574)0448		選考中	
	惣利	坂井満里子	(585)2332	主任 児童委員	山内耕蔵		(572)8731	桜ヶ丘	田中美子	(581)2963
		泉 保道	(596)3274		田北 勇		(582)1367		長澤元子	(573)4843
	千歳町	野口京子	(596)8253	小倉東	池部晴子		(571)1631	須玖南	西堀玲子	(574)2810
中村邦子		(582)7528	橋本厚子		(595)0947	松田幹夫	(585)2016			
光町	薄井順子	(501)4459	白水池	木下優子	(585)3955	須玖北	緒方民子	(573)8948		
	永翁福代子	(582)7502		廣岡順子	(574)9564		財津一征	(585)5477		
平田台	中島 一子	(575)1005	宝町	渡邊幸子	(573)0132	日の出町	村田京子	(582)2946		
	田中節子	(591)6329		高山 質	(571)5264		原 英昭	(593)8505		
主任 児童委員	中野正常	(595)0603	選考中		サン・ピオ	永隈幸明	(574)8224			
	石原由美子	(596)5125	選考中			徳永朝喜	(571)0556			
西地区	岩谷美月	(595)2254	ちくし台	米川節子	(501)3105	選考中				
	泉	宇野五十子		(581)3371	富田裕子	(572)3289	小田イツ子	(591)0696		
	大谷	吉田美代子	(585)9022	天神山	大野 昭	(571)0360	三浦靖隆	(591)3670		
		江崎洋子	(571)1501		坂上町子	(573)0167	選考中			
	上白水	永野澄子	(571)7090	松ヶ丘	中島 覺	(581)1831	下原壽恵	(592)5547		
		吉田和子	(571)6163		木原慶三	(595)2071	松尾ヒロ子	(572)6172		
	白水ヶ丘	吉野紘二	(574)1418	紅葉ヶ丘	金納末子	(595)1257	合原ヨリ子	(501)1258		
		小崎英子	(575)3740		宮原和子	(591)6211	石井正幸	(582)1765		
主任 児童委員	一ノ瀬鈴子	(572)6268	高木廣子	(573)8490	川崎節子	(585)8167				
	川畑純子	(571)1669	選考中		高野まゆみ	(591)1395				

県営住宅入居者募集(ポイント方式)

県内の空きがある県営住宅の入居者をポイント方式で募集します。

ポイント方式とは、現在住んでいる住宅の規模や設備、家賃の負担状況、高齢者世帯の状況などの項目を点数化し、点数の高い世帯から優先的に入居者を決定する方式です。

申込期間 1月11日(火)~19日(水)

※ 詳しくは、申込期間中に市管財課(市役所5階)、いきい

きプラザ(昇町1-120)に置いている募集案内をご覧ください。

申込・問い合わせ先

▷福岡県住宅供給公社県営住宅管理部

☎(781)8029

▷福岡県県営住宅課

☎(643)3739

結果をお知らせします

第36回春日市走ろう大会

平成22年11月21日、白水大池公園で行った「第36回春日市走ろう大会」の結果をお知らせします。

個人種目 優勝者(敬称略)

○1kmの部

- ▷小学1年生男子 べつとう ゆうま 別當優央
- ▷小学1年生女子 ふじもと なるみ 藤本成美
- ▷小学2年生男子 まつお まさや 松尾将哉
- ▷小学2年生女子 いなよし ももか 稲吉百佳
- ▷小学3年生男子 えもと かずま 江本一真
- ▷小学3年生女子 かたおか みゆ 片岡美結

○1周の部

- ▷小学4年生男子 やなぎた こうき 柳田紘希
- ▷小学4年生女子 いなよし あおか 稲吉青佳
- ▷小学5年生男子 かたおか ゆうや 片岡竜哉
- ▷小学5年生女子 さとう ありさ 佐藤有沙
- ▷小学6年生男子 あらき けんし 荒木健志
- ▷小学6年生女子 むらせ かな 村瀬加奈

▷中学生男子

なかむら ゆうや 中村優也

▷中学生女子

かねぎ ななみ 金木七海

▷高校生以上39歳以下男子

しおた まさし 塩田将士

▷40歳代男子

うえはら しげお 上原茂雄

▷40歳代女子

くわはら 桑原まゆみ

▷50歳代男子

わかば やしまさと 若林雅人

▷60歳以上女子

ふじた えりこ 藤田繪里子

○2周の部

▷高校生以上39歳以下男子

こいずみ いさむ 小泉 勇

▷高校生以上39歳以下女子



▷40歳代男子

むかえ ゆうこ 向江裕子

▷40歳代女子

まるき ひとし 丸木仁等志

▷50歳代男子

こうの きぬえ 河野衣恵

▷60歳以上男子

くろだ ひであき 黒田英明

みいの ゆうじ 箕野雄次

駅伝 優勝チーム

▷小学生 天神山レッドスターズ

▷中学生男子 春日野中学校陸上部

▷中学生女子 那珂川南中学校陸上部



市内の被表彰者は2人1団体

善行者表彰式

平成22年11月16日、大野城市総合福祉センターで、筑紫地区少年愛護連盟による「平成22年度善行者表彰式」が行われました。

この表彰式は、他の模範となる行動をとった筑紫地区の小・中学生や高校生を表彰するもので、春日市からは次の2人と1団体が表彰されました。

市内の被表彰者(敬称略)と功績

○竹山慎吾(春日南小学校5年生)

下校中、けがをした児童が泣いていたので、近くの家の人に頼み傷口を洗わせてもらった。一人で帰れるかを確認し、その子と別れた。

○山下大地(春日西中学校2年生)

うずくまっているおばあさんに気づき、「大丈夫ですか」と声を掛けた。そばにはおじいさんもいたが、足が悪そうなおばあさんを移動させるのは難しそうだったので、おばあさんをおぶって400～500m先の病院まで連れて行った。

○春日西中学校生徒会

全校生徒によるペットボトルを集めるボランティア活動をしている。「2000個のキャップが一人の命を救う」をスローガンに、1年目は約2万個、2年目は約10万個のキャップを集め、総計約50人の命を救った。

また、人権集会を開催したり、ボランティア活動の意義について学習を重ねたりしている。

弓削直人さんら

「全日本ベテランテニス」ダブルスで優勝

平成22年10月12日から15日まで、名古屋市で行われた「第72回テイジン全日本ベテランテニス選手権大会(男子80歳以上ダブルスの部)」において、泉地区在住の弓削直人さんと今村恒幸さん(福岡市)のペアが優勝を果たしました。

健康づくりや友達づくりの一環として、60歳からテニスを始めたという弓削さん。今村さんとのペアは7年目で、今では息もぴったり合っているそうです。

「テニスは脚力が勝負」と弓削さん。「健康で長くテニスが続けられるよう、今後も足腰を鍛えながら、目標を高く持って頑張りたい」と生き生きと話してくれました。



春日野小学校

創立20周年記念行事

平成22年11月25日・27日に春日野小学校で、創立20周年記念行事として、歌声発表会と記念式典が行われました。

25日は児童向けの歌声発表会が行われ、同校の児童だけでなく、春日幼稚園の園児や春日野中学校の3年生、校内歌声サークルの保護者の皆さんの歌声も披露されました。また、記念給食として児童にアンケートを行い、カレーと紅白もちが出され、20周年記念イメージキャラクターの「ユメツチャ」にちなみ「ユメツチャ給食」として振る舞われました。

27日は保護者向けの歌声発表会と記念行事・祝賀会が、市長をはじめ地域の皆さんや転出した先生なども参加して盛大に開催されました。

(広報レポーター 牟田 ひろみ)

女子サッカーなでしこリーグ1部で活躍

福岡J・アンクラス

平成22年11月26日、須玖南に事務所がある「福岡J・アンクラス」の皆さんが市役所を訪れ、日頃の活動を報告しました。

同チームは、平成18年から「女子サッカーなでしこリーグ」で活躍しており、来シーズンも同リーグ1部に参戦します。

また、同チーム所属の猶本光選手(高校2年生)が昨年開催された「FIFA女子U-17ワールドカップ」に、日本代表として出場。大会全ての試合に出場し、2得点を挙げ、女子サッカー世界大会で初となる準優勝に大きく貢献しました。

河島美絵監督の「たくさんの人に応援してもらえるようになったので、感謝しています」との言葉を受け、井上市長は「春日市も応援していきたいと思っています」と話しました。



情報ひろば

INFORMATION

春日市役所
☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

EVENT イベント

「お宝文化人」作品展示コーナー 1月のお知らせ

春日市お宝文化人の作品や活動写真などを月替わりで紹介しします。

日時 1月4日(火)～31日(月)
午前9時～午後5時

場所 ふれあい文化センター旧館
ロビー(大谷6-24)

展示内容 渡邊 緑さんの水墨画
問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
☎(593)7380

民俗企画展
「昔の子どもたち」

昭和30～40年代を中心に、昔の写真や民具などで当時の子どもたちの暮らしを紹介します。

懐かしい写真や民具で昔にタイムトラベルしてみませんか。

入場料は無料です。

日時 1月15日(土)～3月6日(日)
午前9時～午後5時(入館:午後4時30分)

※ 毎月第3火曜日は休館します。

場所 奴国の丘歴史資料館特別展
示室(岡本3-57)

問い合わせ先 同資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

福岡教育大学吹奏楽部 第46回定期演奏会

日時 1月22日(土)
午後5時30分～8時(開場:午後5時)

場所 福岡市民会館(福岡市中央区天神5-1-23)

内容
▽第1部 学生指揮ステージ
祝典序曲「折りは翼となつて」
▽第2部 ポップスステージ
▽第3部 客演指揮ステージ
組曲「展覧会の絵」

入場料 6000円(前売り券5000円)

※ 小学生以下は無料です。

問い合わせ先 田中
☎080(1751)4772



HEALTH 健康

春日神社コースを歩こう 健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしてみませんか。

体力に合わせて7kmと4.5kmの2コースから選べます。

参加は無料で予約も不要です。

日時 1月19日(水)(小雨決行)
午前9時15分～11時30分
(受付:午前9時～)

集合場所 いきいきプラザ2階ロビー(昇町1-120)

※ タオル・水筒・帽子を持って、歩きやすい服装・運動靴で参加してください。

問い合わせ先 健康課
☎(501)1134
☎(501)0051

筑紫保健福祉環境事務所 さわやかナイスミディ教室

身体の不調、不定愁訴、腰痛などで悩んでいる人や年齢的にこれから更年期を迎える人など、更年期を知って、生き生きと楽しく「幸年期」を過ごしませんか。

参加は無料です。

期日・内容
▽1月26日(水)

「明るい更年期を過ごすコツ」
～更年期を幸年期に変えてみませんか～

▽2月2日(水)
「簡単体操でからだもこころもリフレッシュ」

▽2月16日(水)
「香りで癒されませんかアロマテラピーの体験」

時間 午後2時～4時

場所 筑紫総合庁舎(大野城市白木原3-5-25)

定員 30人(先着順)

問い合わせ先 同事務所
☎(513)5583
☎(513)5598

食中毒などに 気を付けましょう

○ノロウイルスによる感染性胃腸炎
ノロウイルスは冬場を中心に広まりやすく、強い感染力があります。

食中毒の原因としても知られていますが、食中毒の患者や感染者のふん便・吐物には大量のウイルスが含まれており、ふん便などを介して感染が広まり、人から人に感染することもあります。

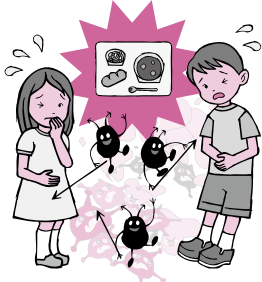
主な症状
▽食後から1～2日で発症
▽吐き気・嘔吐・腹痛・下痢が1～3日間続く
▽治ってから2週間ほどは便に少量のウイルスを排泄

予防法
▽手を小まめに洗う
▽食品・調理器具の加熱殺菌
▽ふん便・吐物の消毒殺菌
※ 消毒効果があるのは、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白)と加熱(85度以上で1分以上)です。

○フグによる食中毒
フグは、テトロドトキシン(フグ毒)という猛毒を持っているため、正しく調理しないと食中毒を起こし、時には死に至ることもあります。

フグ中毒を防止するために、次のことを守りましょう。
▽フグを自分で調理して食べることは絶対にやめましょう。
▽フグを購入する場合は、適正に処理されたものを購入しましょう。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課
☎(513)5582
☎(513)5598



消費生活通信

地域づくり課商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

80歳以上は7割返金!? 廃品回収業者のうそだった・・・

「不用品を回収します」とアナウンスを流しながら車で巡回する廃品回収業者に、高額な料金を請求された、というトラブルが増加しています。

○相談事例

車で巡回している廃品回収業者に「座いすを捨てたい」と声を掛けた。「粗大ごみの費用3万円、配送費用1万円で合計4万円だが、1万円値引きして3万円にする。さらに、領収書を役所に持っていけば80歳以上なら70%返金される」と言われ、3万円は高いが7割戻ってくればいいかと思い、金融機関からおろしてその場で支払った。

後日、役所に問い合わせると、そのような制度はないと言われた。領収書にあった住所と電話番号に連絡したが連絡がつかない。

○トラブルにあわないために

この事例では、「自治体に補てんする制度がある」と業者からうその説明を受けていました。公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず市役所に確認しましょう。

また、一般廃棄物の収集・運搬は市区町村に許可を受けた事業者しか行えません。安易に廃品回収業者に処分を依頼することは、トラブルや不法投棄のもとになります。粗大ごみや不用品の処分は、市のルールに従って行いましょう。処分方法について分からない場合は、市に直接確認しましょう。

心配なときは、市の消費生活センターに相談してください。

**困ったときは
消費生活センターへ**
☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月・水・木・金曜日
時間 午前10時～午後3時
場所 市役所2階
春日市消費生活センター



参加費 粘土500グラム当たり

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

※ 小学生以下の子どもは保護者

同伴で参加してください。

日時 2月12日(土)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

お渡しします。

やきもの作りを楽しみながら、

古代の陶人気分を味わってみ

せんか。

作った作品は窯で焼いて、後日

お渡しします。

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

☎(584)1195
☎(584)1200
http://fukukoka.kon119.or.jp/

お問い合わせ先 同消防本部予防課

指導係

定員 60人(申込先着順)

申込方法 申込書に記入し、消防署

または各出張所に提出する

※ 申込書は、消防署の窓口また

はホームページで入手すること

ができます。

日時 2月15日(火)・16日(水)

午前9時～午後4時30分

※ 両日とも受講する必要があります。

甲種防火管理者 新規講習会

一定の人数が入りする建物に

は、消防法により防火管理者を選

任することが義務付けられてい

ます。

防火管理者が未選任になってい

る場合や、今後交代などを予定し

ている場合は受講してください。

日時 2月20日(日)

午前9時～午後5時

に居住または通勤・通学す

る中学生以上の入

場 同消防本部(春日2-2-1)

※ 駐車場はありません。公共交

通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署

▽本署救急係

☎(584)1199

☎(584)1161

▽北出張所救急係

☎(589)0119

☎(589)0099

200円(材料費)

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 1月12日(水)～2月11日

(金)に、電話かファックスま

たは直接奴国の丘歴史資料

館窓口で住所、氏名、電話番

号、年齢(小学生以下のみ)、

希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴

史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

なくそう!いじめ・セクハラ 集中相談会

職場のいじめやセクシュアルハ

ラスメントの問題に対して、労働

者、使用者を問わず電話や面談で

相談に応じます。

相談は無料で、申し込みも不要

です。ひとりで悩まず、まずは相談

してください。秘密は厳守します。

日時 1月26日(水)・27日(木)

午前9時～午後8時

※ 27日(木)の午後3時から7時

は、相談内容や必要に応じて弁

護士の相談を実施します。

場所・問い合わせ先 福岡県福岡

労働者支援事務所(福岡市

中央区赤坂1-8-8福岡

西総合庁舎5階)

☎(735)6149



**福岡法務局筑紫支局
無料法律相談**

同支局と筑紫人権擁護委員協議会による弁護士^{あひほのまほ}の無料法律相談です。

日時 1月20日(木)
午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野市二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 1月11日(火)午前8時30分以降に、電話で予約する

※ 資力基準を満たす人を対象としますので、予約の際には収入などをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881

☎(922)3342

**高齢者障害者安心サポートネット
無料法律相談**

成年後見制度、遺言、相続、財産管理、死後事務処理などの相談に無料で応じます。

予約は不要です。

日時 1月25日(火)
午前10時～午後3時

場所 大野城まどかぴあ会議室2
(大野城市曙町2-3-1)

問い合わせ先 NPO法人安心サポートネット筑紫出張所

☎(921)2130(☎兼用)

**司法書士による
無料法律相談**

相続登記や会社設立などの登記相談、悪質商法などの消費者問題、借金などの多重債務問題、訴訟、成年後見などの相談に無料で応じます。

予約している人を優先します。

日時 1月22日(土)
午前10時～午後1時

場所 大野城まどかぴあ会議室2
・3(大野城市曙町2-1-3)

予約・問い合わせ先 福岡県司法書士会福岡南支部

☎(918)5264

**「暮らしの悩み無料相談」
行政書士による**

遺言、相続、成年後見制度、消費者トラブルなど暮らしの悩みについて無料で相談に応じます。

事前の申し込みは不要です。

期日・場所

▽1月8日(土)
クローバープラザ(原町3-1-17)

▽1月5日(水)・12日(水)・19日(水)
春日市社会福祉センター4階

「心配ごと相談室」(昇町3-1)



101)

時間 午後1時～4時

問い合わせ先 八年会事務局

☎(586)3687

☎(573)1023

**相続・遺言・生前贈与など
無料相談会**

相続、遺言、生前贈与、名義変更、会社設立、建設業許可、離婚などについて、行政書士^{あひほのまほ}が無料で相談に応じます。

日時 1月9日(日)
午後1時～4時30分

場所 クローバープラザ503研
修室(原町3-1-17)

問い合わせ先 きぎょうの会

☎(926)7102

☎(926)7169



**春日まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ**

○「おいでよみんなの遊び場」ぶどうの庭に「冒険遊び場」がやってくる

対象 小学生(未就学児は保護者同伴)

日時 1月15日(土)・16日(日)(雨天中止)

午前10時～午後4時

内容 群遊び、陣取り、缶けりなど

参加費 無料

○西堀パン広場

手軽に楽しくパンとスイーツを作りませんか。

日時 1月17日(月)
午前10時30分～午後1時

内容 フーガス(ケーキのよ)にフルーツをのせたパン、豆腐バンズ、さつま芋ケーキ

参加費 1500円

定員 12人(申込先着順)

持ってくる物 エプロン、三角巾、筆記用具、上履き

申込期限 1月13日(木)

託児 5カ月～未就学児(1人当たり1000円・1月10日)までに要申込)

○「子どもたちに伝えたい」日本の食文化

日本の伝統的な発酵食品の優れた効用を、子どもたちに伝えていきたいと思います。

個別の受講も可能ですが、2回とも受講することをお勧めします。



①健康講話

日時 1月25日(火)
午前10時30分～午後0時30分

参加費 無料

②こだわりの味噌作り

日時 1月27日(木)
午前10時～午後1時

材料費 2000円(玄米おにぎり、麴代含む)

場所・申込問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(須玖北5-1-55)

☎(589)3388

☎(589)3399

✉ machicen@bb.csf.ne.jp

🌐 http://www2.csf.ne.jp/~machicen/

**第15回新春飛梅杯
将棋大会**

日時 1月10日(月)
午前11時～(受付:午前9時～)

場所 日本将棋連盟福岡筑紫支部(筑紫野市二日市南3-2-1)

階級 A、B、C、小学生

参加費

▽小学生 1500円

▽高校生 2000円

▽大人A級 3000円

▽大人B・C級 2500円

問い合わせ先 同支部 鬼木

☎090(7155)9930

**久留米高等技術専門校
生徒募集**

募集科・応募期限

▽自動車整備科・メカトロニクス科 1月28日(金)

▽建築科 1月21日(金)

▽介護サービス科 2月15日(火)

※ 選考日、応募資格、訓練期間は訓練科により異なります。詳しくは問い合わせてください。

授業料 無料

※ 教科書代などの経費は自己負担です。

問い合わせ先 同校

☎0942(32)8795

☎0942(32)8793



縦覧します

福岡都市計画の変更案

福岡県が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更」(二区域区分の変更)の案を縦覧します。意見書は、縦覧期間内に提出してください。

期日 1月7日(金)～21日(金)(平日のみ)

場所・時間 問い合わせ先

▽県都市計画課(福岡市博多区東公園7-7)

午前8時30分～午後5時45分

☎(643)3711

☎(643)3716

▽市都市計画課(市役所3階)

午前8時30分～午後5時

☎(584)1111

☎(584)1143

110番

あわてずあせらずはつきりと

1月10日は「110番の日」です。

110番は、事件事故の緊急通報専用電話です。

県内からの110番は、すべて警察本部の通信指令室につながります。警察官が必要なことを質問しますので、落ち着いてはつきりと答えてください。

また、急を要しない相談などの110番は1分1秒を争う緊急な事件事故への対応を遅らせる原因になります。

警察に対する相談・要望は、警察相談専用電話☎#9110へかけてください。

なおダイヤル電話からは、☎(641)9110へかけてください。

問い合わせ先 筑紫野警察署

☎(929)0110



**政治家の寄附は禁止!
有権者が求めるのも禁止!**

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。

また、有権者が寄附を求めるとも禁止されています。

年賀、結婚や卒業祝い、病気のお見舞い、香典、お中元、お歳暮、祭りやイベントへの寄附、差し入れなども禁止の対象となります。

「贈らない・求めない・受け取らない」という寄附の禁止のルールを守って、明るくきれいな選挙を実現しましょう。

住民の皆さん一人一人の心掛けが、明るい選挙をつくります。

皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局

☎(584)1111

☎(584)1141

提出してください

調理師業務従事者届

調理師免許を有し、平成22年12月31日現在、給食施設や飲食店営業、魚介類販売業、そらざい製造業で調理業務に従事している人は、「調理師従事者届」を提出することが義務付けられています。

届出受理期間 1月4日(火)～15日(土)



届出方法 県ホームページ

http://www.pref.fukuoka.jp/

☎(03)から届け出る

※ インターネットを見る環境がない場合は、筑紫保健福祉環境事務所にある届け出用紙を郵送するか直接窓口で提出してください。

届出問い合わせ先 同事務所

健康増進課健康増進係

(〒816-0943大野城市白木原3-5-25)

☎(513)5583

☎(513)5598

新卒者を応援します

県新卒者緊急就職応援事業

仕事探しをしている新規学卒未就職者などを県とマンパワー・ジャパン(株)が応援します。

実際の企業で実習を行い社会人としての基礎的な考えやマナーを身に付けませんか。

対象 平成20年3月以降に大学・短大・高専・高校を卒業し、現在も就職していない人

事業内容 キャリアカウンセリング、1週間の基礎研修と7

週間の企業実習(給与・交通費支給あり)

※ 雇用体験後は、直接雇用を応募します。

申込・問い合わせ先 同社福岡支店

☎0120(640)621

九州・山口各県

合同会社説明会

対象 おおむね39歳までの求職者

および平成23年3月に大学・短大・専修学校などの卒業を予定している人

日時 1月28日(金)

午後1時～5時(受付:午後4時30分)

※ 予約は不要で、履歴書も必要ありません。入退場は自由です。

場所 福岡国際センター(福岡市博多区築港本町2-2)

内容

▽合同会社説明会(福岡県企業約50社、各県企業約50社)

▽就活ミニセミナー

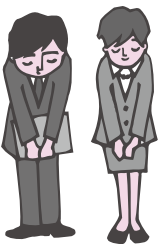
▽職業適性検査

参加費 無料

問い合わせ先 福岡県若者しごとサポートセンター

☎(720)8832

http://www.ssc-f.net



1月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。1月12日(水)午後5時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは一人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊚(584)7739	
5日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
8日(土)	おまたせトランポリン 午前11時～正午
	おはなし広場 午後2時～2時30分
12日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
15日(土)	一輪車教室 午後2時～3時30分、15人 Ⓜ ※雨天時は22日(土)に延期
19日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
23日(日)	楽しいクッキング(屋台風やきそば) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
26日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
29日(土)	道場やぶり! 午後2時～3時
30日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

しろうず 白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊚(593)2801	
8日(土)	道場やぶり!(遊び名人さんとお正月遊び) 午前10時30分～11時30分
	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
9日(日)	わんぱく広場(ドッジビー) 午前10時30分～11時30分
14日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
16日(日)	屋上で遊ぼう!(インラインスケート) Ⓜ ①午前10時30分～11時、10人 ②午前11時～11時30分、10人 ※雨天時は29日(土)に延期
22日(土)	作ってわくわく(ゆびあみマフラー) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
23日(日)	わくわくクッキング(チーズのピスティック) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
28日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分

ひかりまち 光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊚(501)7033	
9日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
15日(土)	道場やぶり!(昔あそび) 午後2時～3時
16日(日)	Hey! Jump!! 長縄跳び 午後3時～4時
21日(金)	たのしいおはなし 午前11時～11時30分
22日(土)	Let's Go! 運動あそび!! 午後2時～3時
23日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
25日(火)	みんなでおめでとう!(1月生まれのお誕生会) 午前11時～午前11時30分
29日(土)	かんたん工作(たこ) 午後2時～3時30分
30日(日)	ミニミニ節分会 午後2時～3時

けかつ 毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊚(581)5616	
5日(水)	みんなでお正月あそび 午後2時～3時
7日(金)	作って遊ぼう!牛乳パックがダイヘンシン(正月編) 午後2時～3時
8日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
9日(日)	道場やぶり!けかつ・かるた大会(鬼太郎だよ) 午後2時～3時
15日(土)	運動あそび(冬のビーチバレー大会) 午後2時～3時
23日(日)	かんたんクッキング♪(まるごとバナナケーキ) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
26日(水)	おはなし・だいすき 午前11時～11時30分

子育て広場	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:19日(水) ▶白水:26日(水) ▶光町:20日(木) ▶毛勝:21日(金)	午前11時～11時40分	今月の休館日
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:21日(金) ▶白水:13日(木) ▶毛勝:19日(水)	午前10時30分～ (1時間程度)	
	ニコニコくらぶ (満2歳以上)	▶須玖:13日(木)、14日(金)、27日(木)、28日(金) ▶白水:20日(木)、21日(金) ▶光町:13日(木)、14日(金)、27日(木)、28日(金) ▶毛勝:13日(木)、14日(金)、27日(木)、28日(金)		

各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

法律について

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584)1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆福岡県無料法律相談 ☎(643)3333
第1・第3金曜日/13時～16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆春日市商工会無料法律相談 ☎(581)1407
第1水曜日/13時～15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆司法書士総合相談センター無料電話相談 ☎(918)5264
金曜日/18時～20時/福岡南総合相談センター

悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて

- ◆春日市消費生活相談 ☎(584)1155 ☎(584)1153
月・水・木・金曜日/10時～15時/市消費生活センター(市役所2階)
- ◆春日市多重債務法律相談 ☎(584)1111 ☎(584)1153
第3金曜日/13時～16時/市役所/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆福岡県消費生活相談 ☎(632)0999
月～金曜日:9時～16時30分/日曜日:10時～16時(電話相談のみ)/県消費生活センター(県庁内)

暮らしのさまざまな問題や悩みについて

- ◆心配ごと相談 ☎(581)7225
水曜日/13時～16時/春日市社会福祉センター 4階
- ◆人権について
- ◆定例人権相談 ☎(584)1111 /第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日/8時30分～17時/福岡法務局筑紫支局
- ◆子どもの権利110番 ☎(752)1331
毎週土曜日/12時30分～15時30分/天神弁護士センター

犯罪被害者などの心のケア

- ◆福岡県警犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830
月～金曜日/9時～17時45分/福岡県警察

職場環境、労働条件、子育て中の就職などについて

- ◆福岡労働者支援事務所
月～金曜日:9時～17時/水曜日:9時～20時(夜間相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149 /子育て就職支援:☎(725)4034

子育て・子どもの悩みについて

- ◆家庭児童相談室 ☎(584)1015 ☎(584)7739
月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)

女性問題について

- ◆暴力・セクハラ相談 ☎(513)7335
月～金曜日/10時～17時/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584)1266
火～日曜日、第4曜日/受付9時30分～16時(金曜日は18時～20時30分も)/あすばる相談室(クローバープラザ内)

心の悩みについて

- ◆不安・悩み電話相談 ☎(741)4343 /24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みファックス相談(聴覚障害者のための) ☎(721)4343
月～金曜日:9時～18時/土曜日:9時～13時/福岡いのちの電話
- ◆ふくおか自殺予防ホットライン ☎(592)0783
月～金曜日/9時～24時

交通事故について

- ◆福岡県交通事故相談 ☎(622)0403
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆交通事故電話相談 ☎(741)2270
月～金曜日/13時～16時/交通事故被害者サポートセンター

高齢者の悩みについて

- ◆高齢者総合相談 ☎(584)3344
月曜日を除く毎日/9時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)/法律相談(水曜日の13時～16時)は要予約
- ◆高齢者の介護や福祉などの相談
▷北地域包括支援センター/8時30分～17時
☎(589)6227 ☎(589)6228
▷南地域包括支援センター/8時30分～17時
☎(595)8188 ☎(595)6069

ひとり親家庭のための相談について

- ◆福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931 /月～金曜日/9時～16時
▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922
第1水曜日:13時～15時/第2・4水曜日:18時30分～20時30分

児童の福祉・援助について

- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は毎日24時間受付

国行政について

- ◆定例行政相談 ☎(584)1111 ☎(584)1142
第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡総合行政相談所 ☎(781)7830
月～土曜日/10時～17時/岩田屋本店新館6階お客様サロン

市の人口 11/30 現在

◎総人口 109,564人
(前月比+54)
女 56,196人
男 53,368人
◎世帯数 44,415世帯

◎増 ●転入 445人
●出生 88人
●その他増 5人

◎減 ●転出 431人
●死亡 53人
●その他減 0人

3月生まれの赤ちゃん募集 ※3歳まで
写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。2月1日(火)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所
春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501)
※写真は返却できません。



なかの いつき
中野 慈己ちゃん(春日原北町)
平成21年1月9日生



おおつば ほうが
大坪 朋雅ちゃん(光町)
平成22年1月6日生



まえだ しおん
前田 聖穂ちゃん(伯玄町)
平成22年1月14日生



なかお ももこ
中尾 桃子ちゃん(日の出町)
平成22年1月14日生



1月前期



えがみ あかり
江上 明里ちゃん(宝町)
平成21年1月10日生

さんぼみち

2010年もあと少し…という年の瀬に、この原稿を書いています、今号の担当であることをすっかり忘れていました。

私が広報担当へ配属になって9カ月が経過し、この「さんぼみち」は初めて執筆してから4回目。担当が回ってくるたびに「もう!？」と思いますが、12月になると「もうすぐ今年も終わりか…」と思い、さまざまな場面で時間が経つのは早いと感じています。

さて、2011年は卯年。今年の取材活動では、ウサギのようにピョンピョンと駆け回り、写真の腕を上げることを目標のひとつにしたいと思っています。

ちなみに、ベトナムでは十二支の「卯」の部分が、「猫」になっているとか。それなら、「猫」のようにのんびりと横たわって本を読み、広報活動へ生かせるように文章力を鍛えること」も目標にしようかなと、この原稿を読み返しながらいきました。 ㊞



御供田緑地の梅の木

お宝文化百選

平成21年度の第2次募集で選定されたお宝文化百選のひとつです。

春日地区、牛頸川沿い50mにわたり、梅が植えられています。梅の季節には周辺にほのかな香りが漂い、視覚と嗅覚を楽しませてくれます。

付近には、地録天神社や三郎天神社・九郎天神社(石仏)粉すり石などがあります。



問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 ㊞(593)7380